UENO Toshihiko; uenot_gosudarstvo@yahoo.co.jp; http://www.geocities.jp/collegelife9354/index.html

学生番号		氏　　名	

以下の文章を推敲してください。

1. 私は、この点を考えるとジェームズ氏の提出したモデルは現象を単純化しすぎている。少なくとも高濃度領域では理論と実験が食い違ってくるのは当然である。

2. いくら理想の道路を造ろうと、起終点は人々の居住生活圏の中にある以上は、そして現実に日本の道路幹線道路といえども居住地域のコミュニティ内を通らざるを得ない以上、居住生活圏では、自動車の走行速度は、スピードに適応能力のない人々の住む地域なるがゆえに、それが危機感を与えずにはいられない。進行方向はいくら見通しがよく、道路幅員がいくら広く、設計速度がいかに高くとも、横断の交差交通を排除できず、交差点間隔が短く、歩行者・自転車利用者がいる以上は、皮肉にもこれが、立派な道路ほど死亡重大事故の潜在危険性の高い道路となる。

3. ここで問題となるのは、前に述べたように、端子容量とケーブル容量が大きすぎると発振が停止したり、不安定になったりする。

4. 安全な歩き方の指導は、歩道・路側帯などの歩車分離がある時の歩き方と、歩車分離がない時の歩き方との二通りの指導がある。

5. アルミニウム精錬は電力多消費の代表のようなものなので、別項にのべるように電力単価の切下げ、別の新製錬法の開発努力もしているが、電力の安価な地域へ出かけて製錬することが計画されている。